

平成16年度秋学期 島根県立大学「21世紀・地球講座」開講科目

【講座1】 誰もが一度は見たり聞いたりしたことのある時事用語解説 現代社会を学習しませんか！！

新聞やテレビで見たり聞いたりしたことはあるんだけど、その中身はよくわからない」という時事用語がありませんでしょうか。この講座では、そのような時事用語を取り上げ、用語解説から出発し、関連する部分に話を広げ、それが皆さんの生活にどのように関わっているか、影響があるかなどについて、わかりやすくお話しします。

講座番号	講師名	テーマ	講義内容	開講日時
1	江口 真理子	環境コミュニケーション	環境問題の解決に向けて、環境問題に取り組む姿勢をどのようにコミュニケーションすべきかというテーマについて、企業および市民の視点から議論する。	10/6 (水) 18:15~19:45
2	江島 由裕	イノベーションと企業家	持続可能な地域経済発展のためには、「イノベーション」は欠かせない。その意義・役割と「イノベーション」の担い手である「企業家」について解説する。	10/20 (水) 18:15~19:45
3	大橋 敏博	構造改革特区	地域を限定した規制緩和により地域の活性化を図り、さらに規制緩和の全国的展開を行おうとする「構造改革特区」をさまざまな視点から考える。	11/10 (水) 18:15~19:45
4	松岡 紘一	バランスシートから見た地方経済・地方財政	日本は中央・地方共に財政運営の効率化・健全化を強力に図るべきである。昨年に続き、中国・上海社会科学院、中国・昆明市中華孔子学会、インド・バラナース市ヒन्दウ大学等での私の発表を基に話す。	11/24 (水) 18:15~19:45
5	鹿 錫俊	中国における社会保障制度の改革	中国では社会保障制度の改革は急速に行われ、個人、家庭と社会に衝撃を与えている。実地での調査を基に、その中身と問題点を解説する。	12/8 (水) 18:15~19:45
6	村井 洋	グローバル化と大国の行方—思想史の窓から	グローバル化の中での大国のあり方を、思想の歴史なども参考にしながら考える。	12/22 (水) 18:15~19:45

【講座2】 世界からみた日本・日本からみた世界 異文化を理解しませんか！！

その国の地理（人口、民族、気候などを含む）、政治、経済、歴史、文化、宗教、言語等に関して講義します。また、日本人とは異なるその国独自の習慣、マナーなどの異文化を紹介します。

講座番号	講師名	テーマ	講義内容	開講日時
7	陳 仲奇	中国の新たな住居文化—「小区」について	空前の建築ブームによって新型「住民小区」が大量に現れ、中国人の住居文化には著しい変化を見せている。貧富の差の拡大、階級の顕在化、隣人関係の変容、権利意識の増強などが中国社会改革の難問と課題を示している。上海を中心に中国近年の都市文化政策を分析する。	10/13 (水) 18:15~19:45
8	朴 容寛	石見焼・唐人焼のルーツを探る	石見焼の始まりは、文禄の役に李陶仙、金陶人という陶工を連れ帰り、現在の浜田市内田において焼き物を焼かせてからであり、唐人焼のそれは、慶長の役に李郎子を連れ帰り、現在の柿木村に唐人焼という窯を起こさせてからである。この石見焼・唐人焼のルーツを探る。	10/27 (水) 18:15~19:45
9	大前 太	インドの政治風土	本年5月に行われたインドの総選挙において大方の予想を覆して、政権党でありヒन्दウ至上主義を標榜するインド人民党が敗北した。世界最大の民主主義国家といわれるインドの選挙事情を宗教、カースト、地域主義などの文化的背景から考えてみたい。	11/17 (水) 18:15~19:45
10	渡辺 有二	イギリスの教育改革	現在の労働党政権は教育を政策の最優先課題と位置づけ、成果主義、独立採算制、民営化への動きが加速している。教育改革の歴史をふり振り返りながら、イギリスの大学を中心に改革の現状と課題について考察する。	12/1 (水) 18:15~19:45
11	スカリー悦子	多文化社会（米国と日本のちがい）	多文化社会で生活を始める時、私たち人間の心理とは？社会心理学の立場から考えてみたい。	12/15 (水) 18:15~19:45